

発注機関と意見交換へ 道設備設計事務所協会が総会

北海道設備設計事務所
協会は20日、ポールスタ
ー札幌で定時社員総会を

開き、発注機関との意見
交換会や各種研修・講演
会の開催などを盛り込ん



協会運営への協力を呼び掛けた

だ2022年度事業計画
を決め、終了後には懇親
会を開いた。

山田修会長は、新型コ
ロナウイルス感染症が協
会行事に影響した昨年度
を振り返り、「本年度は
状況を見ながら通常通り
の事業をしていきたい」
と表明。

その上で技術者確保や
働き方改革といった課題
解決に向けて、関係団体
らと連携し、官庁との意
見交換を進めるほか、情
報発信に力を入れるとし、
「今後の状況について、
委員会活動を通じて、都
度報告していく。ご理解
ご協力を」と呼び掛けた。
その後、22年度事業計

画について審議し、関係
官公庁との意見交換会や
建築設備に関する研修・
講演・見学会の開催など
を決議した。

22年3月末現在の会員
は正会員34社、賛助会員
134社、協賛会員30社
の198社になった。

総会終了後には懇親会
を開催。参加者は感染予
防対策を取りながら久し
ぶりの親睦を深めた。